

実例報告Ⅱ

# 薬局・薬剤師を活用した健康情報 拠点推進事業について

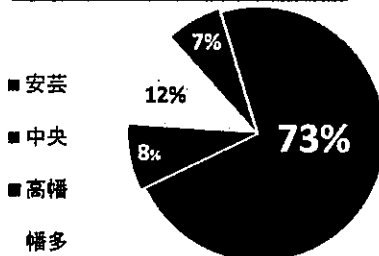
高知県健康政策部医事薬務課

## 高知県の地域特性 保健医療圏と人口

・高知県人口:74万3千人  
・うち65歳以上の人口:23万3千人  
高齢化率:31.2%  
(H26.2推計人口)

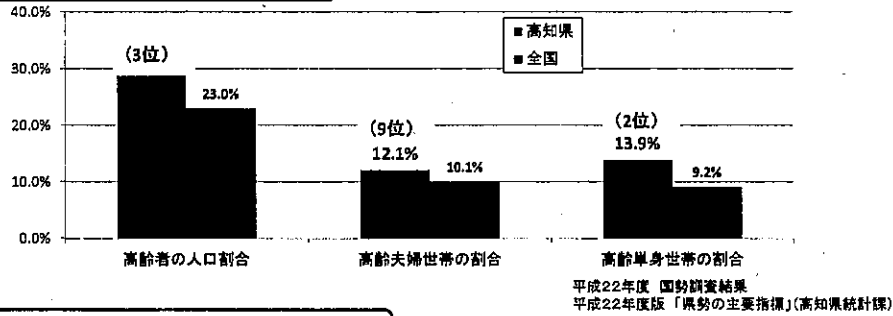


保健医療圏別 人口割合

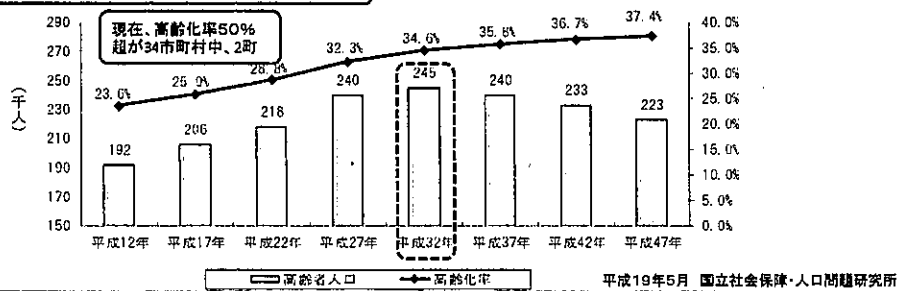


## 高知県の地域特性 高齢者

### 高知県・全国比較



### 高齢者の将来推計人口(高知県)



## 高知県の医療体制の特徴(1)

- ・ 高知市とその周辺に医療機関が集中
- ・ 急性期医療の観点での医療圏は中央と幡多
- ・ 人口比あたりの病院数・病床数: 全国1位

療養病床数: 全国1位 (H24医療施設調査・病院報告の概況)

医師数: 全国5位 (H24医師調査)

看護師数: 全国1位 (H24衛生行政報告)

- ・ 県民一人当たりの医療費: 全国1位 (H23厚生労働省)

- ・ 平均在院日数: 全国1位 (50.7日) (H24医療施設調査)

## 高知県の医療体制の特徴(2)

・薬局数: **392薬局** (H25年12月末現在)

・訪問薬剤管理指導が可能な薬局数: **177薬局**

(H24年9月県薬調べ)

・薬剤師数: **1,698人** (H24薬剤師調査)

(人口比あたりの薬剤師数: 全国4位)

うち薬局薬剤師数: **851人**

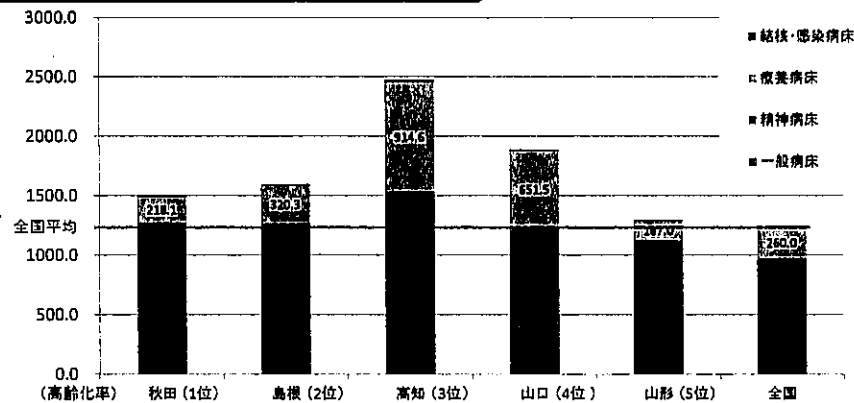
うち病院薬剤師数: **515人**

・処方せん受取率の推計 (出典: 日本薬剤師会)

年度	H20	H21	H22	H23	H24
高知県	50.6%	53.5%	56.7%	60.0%	61.3%
全国	59.1%	60.7%	63.1%	65.1%	66.1%

### 高知県の地域特性 医療機関の状況

都道府県別にみた人口10万対病院病床数



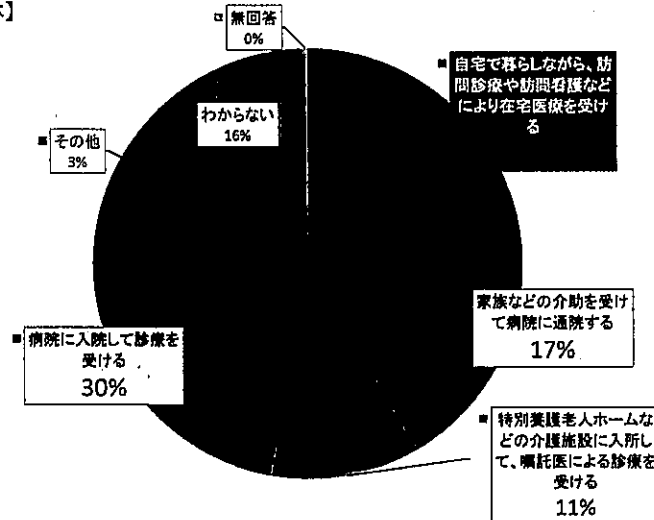
	全病床	一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床	結核病床
全国	1244.3	705.6	260.6	270.7	1.4	6.4
高知	2478.0	1038.0	814.0	585.4	4.2	24.1
上位	鹿児島 2055.0	大分 981.0	山口 651.5	長崎 563.0	大分 3.3	和歌山 16.6
	熊本 1974.9	岡山 975.6	徳島 570.5	香川 516.0	山梨 3.2	福井 14.4

平成22年 医療施設調査

在宅医療のニーズ① (平成23年県民世論調査)

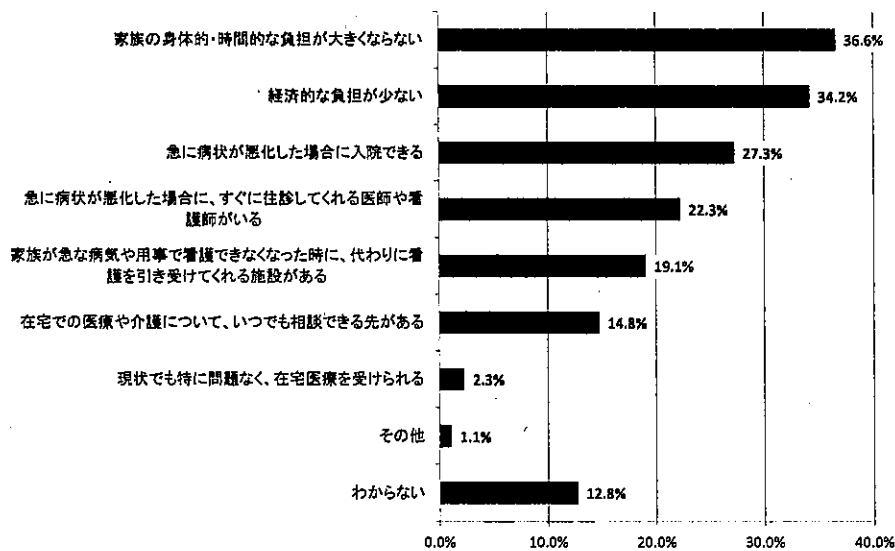
問 仮にあなたが病気の急性期を過ぎて、その後遺症などで長期の療養が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。(1つだけ選択)

【全体】



在宅医療のニーズ② (平成23年県民世論調査)

問 あなたが長期の療養が必要になった場合、どのような条件や環境を整えば在宅医療を選択しますか。(2つまで選択可)



# 第2期 日本一の健康長寿県構想

県民が健やかで心豊かに、支え合いながら生き生きと暮らすために

## Ver.3 のポイント

高知県では、県民が健やかで心豊かに、支え合いながら生き生きと暮らすことができる県を目指して、平成22年2月に「日本一の健康長寿県構想」を策定し、保健、医療、福祉の各分野の課題解決に取り組んでいます。平成24年2月には、各分野の取り組みを一層加速化させるため、平成24年度から平成27年度を「第2期」と位置付け、県民と成功イメージを共有することなど、次の6つの視点を盛り込んだ「第2期構想」に大きくバージョンアップしました。

### ■第2期「日本一の健康長寿県構想」の6つの視点■

- ◆4年後（平成27年度末）、10年後（平成33年度末）の目指す姿を明らかにし、県民と成功イメージを共有する！
- ◆県民ニーズへの対応やPDCAサイクルによる検証を通じて、個々の取り組みをバージョンアップさせる！
- ◆地域で活躍する人材の育成により、県民との協働を加速化させる！
- ◆「あったかふれあいセンター」と「集落活動センター」との一体的な取り組みなど、ともに支え合う中山間対策を強化する！
- ◆防災の視点を加え、南海トラフ地震対策を加速化・強化し、県民の安全、安心の実現を目指す！
- ◆福祉保健所のチャレンジプランとして、地域の課題や特徴に対応した取り組みを進める！

この構想は、策定後の様々な変化に的確に対応しながら、より政策効果が上がるように、毎年見直しを行うこととしており、この度、これまでの取り組みにより見えてきた成果や課題を検証し、第2期「バージョン3」としての改訂を行いました。「高知家」の家族が、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるよう、この構想に掲げる取り組みを着実に進めていきます。

平成26年2月

高知県



<h3>I 県民命が病気を予防し、生活を健康に暮らす</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>高年齢死亡率・乳児死亡率の改善 ～母子・安心出産環境づくり～</li> <li>77年間の死亡率の改善 ～働き盛りの寿命づくり～</li> </ul>		<h3>II 県民とともに医療環境を守り守りて</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>医師・看護職員の確保 ～医師等のキャリア形成を支える体制づくり～</li> <li>医師による適切な医療体制の確保 ～地域で適切な医療を受けられる体制づくり～</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>□母性健達の確保</li> <li>□周産期医療体制の確保</li> <li>□健やかな子どもの成長・発達への支援</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>□医師・看護職員の確保</li> <li>□患者・看護職員の確保</li> <li>□中山間地域や慢性期病棟等での看護職員の確保</li> <li>□看護教育の充実による新人看護職員の定着</li> <li>□県内で勤務する医師等の確保</li> </ul>	
<p>生涯を通じた県民の健康づくりを推進する。特に、全国に比して高い、周産期と乳児の死亡率や壮年期の死亡率の改善を重点的に推進</p>		<p>県民が安心して医療を受けられる環境づくりに取り組む。特に、医師の確保を軸とした医療提供体制の整備を重点的に推進</p>	
<h4>よさこい健康プラン21の推進</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>□血圧的取り組み</li> <li>□子どもの命からの対策的な生活習慣改善の推進</li> <li>□壮年期の生活習慣病による死亡の減少</li> <li>□高血圧対策の推進</li> <li>□たばこ対策の推進</li> <li>□自己防衛対策の推進</li> </ul>		<h4>医療提供体制の確保</h4> <ul style="list-style-type: none"> <li>□必要医療機関を確保し受けられる体制づくり</li> <li>□在宅医療体制の確保</li> <li>□在宅医療体制の強化</li> </ul>	
<p>実施する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>よさこい健康プラン21（第3期）(H25～H29)</li> <li>高知県健康推進計画（第1期）(H25～H29)</li> <li>高知県総合健康づくり基本計画（H24～H28）</li> </ul>		<p>実施する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県医師確保計画（第2期）(H25～H29)</li> <li>高知県看護職確保体制強化計画（H23～H27）</li> <li>高知県在宅医療推進計画（H21～H26）</li> </ul>	
<h2>日本一の健康長寿県構想</h2> <p>～県民が健やかで心豊かに、支え合いながら生き生きと暮らせる県づくり～</p>			
<h3>III ともに支え合いながら暮らしを豊かに暮らす</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>□高齢者が安心して暮らせる地域づくり</li> <li>□地域包括ケアシステムの構築</li> <li>□地域における認知症の人と家族への支援</li> <li>□介護サービスの充実・確保</li> <li>□福祉・介護人材の確保対策</li> <li>□生きがいづくりへの支援</li> </ul>		<h3>南海トラフ地震への備え</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>□防災備蓄サービスの確保・充実</li> <li>□防災意識の向上</li> <li>□防災訓練等の実施</li> <li>□防災意識向上の支援体制づくり</li> </ul>	
<p>ともに支え合いながら暮らしを豊かに暮らす</p>		<p>南海トラフ地震への備え</p>	
<p>県民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる高知福祉の実現</p>		<p>次世代を担う子どもを育てる環境づくり</p>	
<p>子どもから高齢者、障害者などすべての県民が、ともに支え合いながら生き生きと暮らすことができる地域づくりを推進</p>		<p>子どもから高齢者、障害者などすべての県民が、ともに支え合いながら生き生きと暮らすことができる地域づくりを推進</p>	
<p>実施する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県高齢者福祉推進計画（第2期）(H25～H29)</li> <li>高知県障害者福祉推進計画（第2期）(H24～H26)</li> <li>高知県子ども・若者支援計画（第2期）(H24～H26)</li> </ul>		<p>実施する計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知県防災対策推進計画（第2期）(H24～H26)</li> <li>高知県防災対策推進計画（第2期）(H24～H26)</li> <li>高知県防災対策推進計画（第2期）(H24～H26)</li> </ul>	

◆ 目指す姿の実現のため、PDCAサイクルによる検証を通じて、  
個々の取り組みをバージョンアップしました！

バージョンアップ  
のポイント

**I 県民自らが病気を予防し、生涯を健康に暮らす** 保健

**1 「高知家健康づくり支援策局」を認定し、官民協働で  
県民の健康づくりを支援**

- ①地域の薬局を、高血圧や腰痛、検診受診などの啓発や相談が気軽に受けられる総合的な情報拠点に認定し、県民の健康づくりに積極的に参加してもらいます。
- ②薬の飲み残しがあると、治療の効果が十分に得られないことにつながるため、薬局で悪徳の状況に応じた服薬支援などを行う「飲み残しゼロ作戦」を展開します。



**2 働き盛りの世代が、がん検診を受けやすくなる対策を一層強化**

- ①市町村と協力し、職場の近くなど住所地以外の市町村でも複数のがん検診を一度に受診できる「セット検診日」を2倍(4回)に増やします。
- ②従業員の皆さんが、がん検診を受けやすくなるために、定期健康診断にがん検診を加えるよう、事業主の皆さんへの働きかけを強化します。



**3 子どもたちへの健康教育のための副読本等を拡充し、  
全学年で健康的な生活習慣の定着を推進**

新たな副読本等を活用した学校での健康教育を、小学校の中学年・高学年と中学生にも拡大し、全ての小・中・高校生を対象に子どもへの健康づくりを推進します。



**II 県民とともに医療環境を守り育てる** 医療

**1 「高知県救急医療・広域災害情報システム」に新たな  
仕組みを導入し、救急医療の連携体制を強化**

迅速で確実な救急医療を提供するため、県内の全ての救急車にタブレット端末を配置することなどにより、救急車の搬送実績情報や救急車内の傷病者情報を医療機関と救急隊でリアルタイムに共有できる仕組みをつくります。



**2 医学生・若手医師の育成支援を充実**

- ①これまでの県外からの医師の招へいや奨学金制度などの人材確保対策に加え、若手医師に高知の医療を支えていただくために、キャリア形成のための研修プログラムを順次作成することや、相談体制の整備など、若手医師の育成支援体制を充実します。
- ②高知大学医学部神経精神科学講座のもとで、地域精神医療支援プロジェクトを実施することにより、中長期的な精神科医師の確保を図ります。



**3 中山間地域等へ訪問看護サービスを提供する体制を構築し、在宅医療を推進**

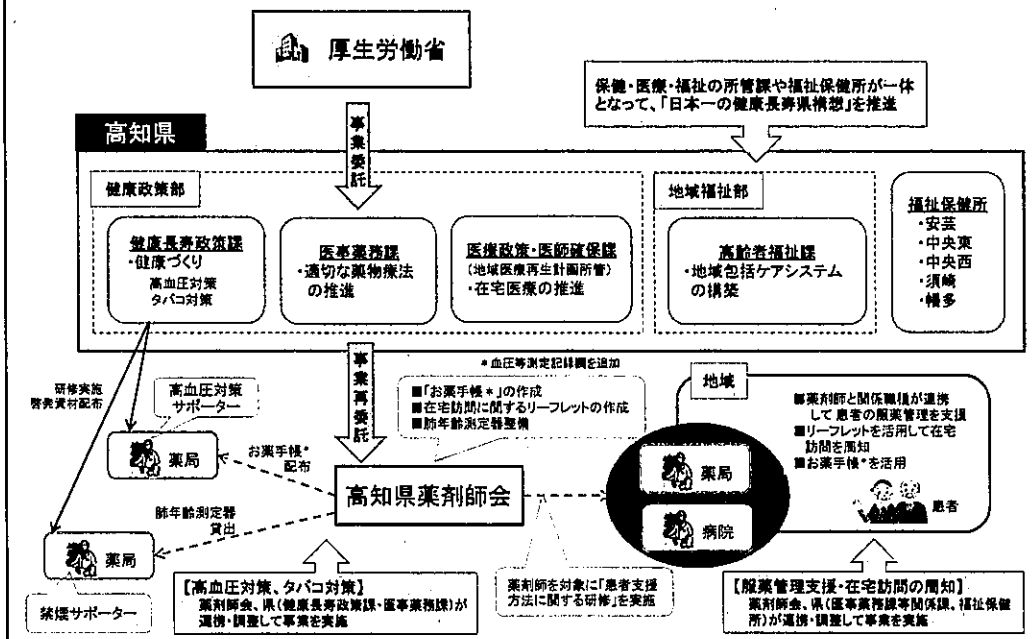
中山間地域等への訪問看護サービスを充実するため、医師会や訪問看護ステーション連絡協議会を中心とした訪問看護師の派遣調整を行う仕組みをつくります。

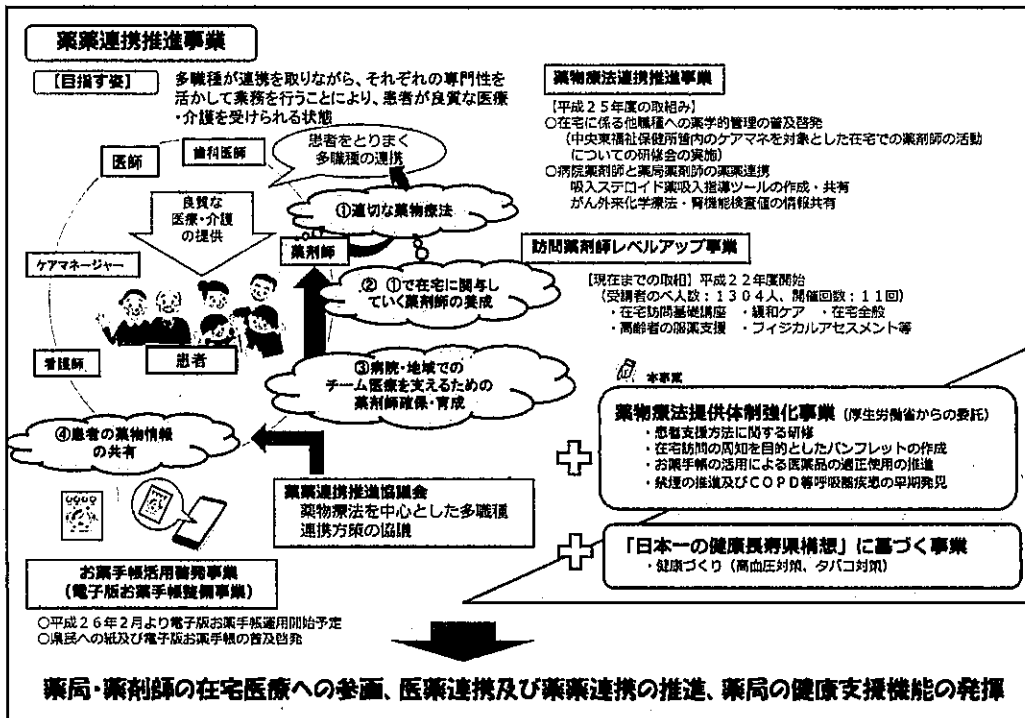


**4 地域の中核病院としての「あき総合病院」が平成26  
年4月にフルオープン**

安芸保健医療圏における中核病院として、地域の医療機関等と連携しながら、救急医療や手術など急性期医療の中心的な役割を担います。

●平成25年度薬物療法提供体制強化事業の推進体制





## 「高知家健康づくり支援薬局」を活用した健康づくりと適切な薬物療法の推進

### 現状

- 県民が身近で気軽に健康に関する専門的な支援・相談を受けられる場所が少ない。
- 一般用医薬品を含めた医薬品等の使用に関する県民の理解が十分でない。
- 薬局・薬剤師は、医薬品の供給や服薬指導などの重要な役割を担っているものの、地域の医療機関や訪問看護ステーションなどと連携が進んでいないことから、その力が効果的に発揮できていない。

### 課題

- 総合的な健康情報拠点として、薬局が地域の保健・医療提供体制の中で機能していく仕組みづくり
- 健康づくり、セルフメディケーション\*を推進するための薬局機能の発揮  
\*セルフメディケーションとは、専門家の適切なアドバイスのもとと具体的な情報に基づき、自己管理すること
- 関係職種が一体となった効果的な薬物療法の推進

地域の最も身近な健康情報拠点としての「高知家健康づくり支援薬局」  
 ★ 県内に約400ある薬局へ呼びかけ、ご協力いただける薬局を「高知家健康づくり支援薬局」に認定  
 「ここに来れば関連知識を持った薬剤師から情報を入手できる」  
 ・ 県民の日常の健康相談や高血圧対策、たばこ対策の推進、特定健診・がん検診などの受診勧奨、健康づくりの啓発  
 ・ 飲み残しゼロ作戦の展開及び関係職種との連携

### 「高知家健康づくり支援薬局」の平成26年度の取組み

#### 健康相談・支援への対応

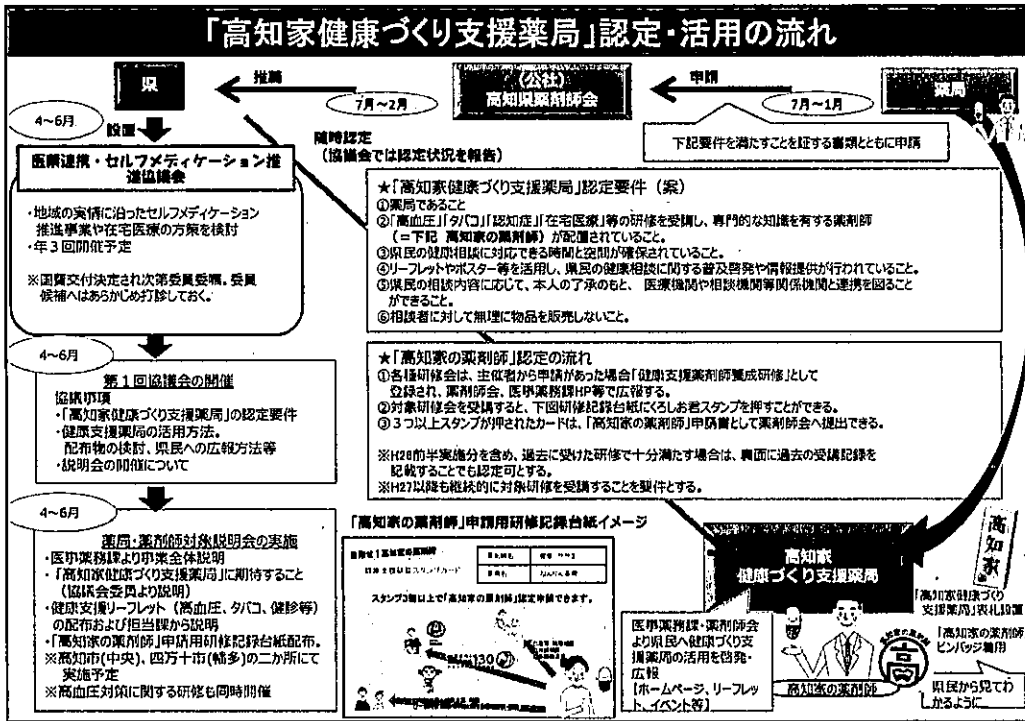
- 一般用医薬品に関する相談・情報提供  
 \* 薬局者の訴えや状態による相談・適切な情報提供を行い、必要に応じて受診勧奨
- 高血圧対策の推進  
 \* 高血圧治療薬の服薬支援の実施 (薬の飲み忘れ、飲み残しの防止など)  
 \* 指導用教材を備えた高血圧者に対する家庭血圧測定の実践と記録の指導を促進  
 ⇒ お薬手帳 (血圧測定記録欄つき) を活用
- たばこ対策の推進 (禁煙支援)  
 \* 禁煙希望者への禁煙補助剤等を活用した禁煙支援
- 特定健診・がん検診などの受診勧奨
- 健康づくりの啓発 (県民への直接の声かけ)  
 \* 医薬品の適正使用に関する健康フェアの開催  
 \* 地域の健康まつり・薬活活動センター等における啓発・相談の実施  
 \* リーフレット等を活用した健康づくりの啓発

#### 飲み残しゼロ作戦

- \* 在宅患者及び通院患者の飲み残しに関する相談に  
 対応 (薬局店頭または患者宅)  
 ↓  
 個々の患者の状況にきめ細かく対応することで、飲み残しの量を減らし、服薬状況の改善、適切な薬物療法の提供につなげる。  
 \* 飲み残しの対応事例 (残薬の状況・発生原因・改善のための取組) を集約し分析  
 ↓  
 \* 調査結果の活用  
 ・ 患者や家族への啓発  
 ・ 薬局店頭で、より専門性を持った飲み残しの相談  
 ・ 患者の生活環境や身体状況に応じた服薬支援方法を関係職種に提案し、連携体制を推進

**目指す姿**

- 県民一人ひとりが自らの健康状態を十分に把握し、健康づくりを実践する
- 多職種連携により、県民が在宅で適切な薬物療法・服薬支援を受けられる



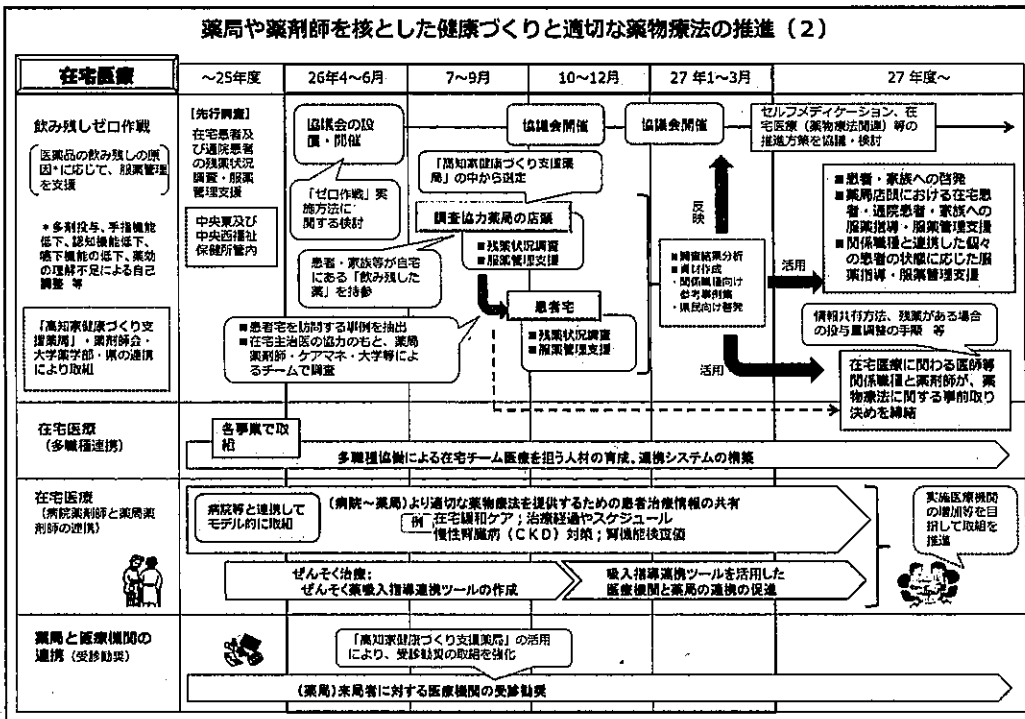
### 薬局や薬剤師を核とした健康づくりと適切な薬物療法の推進 (1)

健康づくり	~25年度	26年4~6月	7~9月	10~12月	27年1~3月	27年度~
医師連携・セルフメディケーション推進協議会	支援薬局の認定要件等について協議	協議会の設置・開催	支援薬局認定申請受付	協議会開催	協議会開催	セルフメディケーション、在宅医療 (薬物療法関連) 等の推進方針を協議・検討
「高知家健康づくり支援薬局」における啓発・相談・服薬指導	26年2月：お薬手帳 (血圧等測定記録簿つき) 作成。手帳を活用した家庭血圧測定促進等の取組を実施	26年2月：お薬手帳 (血圧等測定記録簿つき) 作成。手帳を活用した家庭血圧測定促進等の取組を実施	啓発や指導を行う薬局の拡充	働き盛りの健康づくりに関する啓発・相談・服薬指導・受診勧奨を重点的に実施	働き盛りの健康づくりに関する啓発・相談・服薬指導・受診勧奨を重点的に実施	検討結果に基づきより効果的に取組を推進
高血圧対策	啓発・家庭血圧の測定と記録を促進・服薬指導	啓発・家庭血圧の測定と記録を促進・服薬指導	啓発・家庭血圧の測定と記録を促進・服薬指導	啓発・家庭血圧の測定と記録を促進・服薬指導	啓発・家庭血圧の測定と記録を促進・服薬指導	啓発・家庭血圧の測定と記録を促進・服薬指導
タバコ対策	禁煙サポーターである薬剤師からの助言等	禁煙サポーターである薬剤師からの助言等	禁煙サポーターである薬剤師からの助言等	禁煙サポーターである薬剤師からの助言等	禁煙サポーターである薬剤師からの助言等	禁煙サポーターである薬剤師からの助言等
相談・受診勧奨	健康・セルフメディケーション・在宅医療等に関する情報提供・相談等	健康・セルフメディケーション・在宅医療等に関する情報提供・相談等	健康・セルフメディケーション・在宅医療等に関する情報提供・相談等	健康・セルフメディケーション・在宅医療等に関する情報提供・相談等	健康・セルフメディケーション・在宅医療等に関する情報提供・相談等	健康・セルフメディケーション・在宅医療等に関する情報提供・相談等
啓発資料を活用した情報提供	啓発資料を計画的に配布	啓発資料を計画的に配布	啓発資料を計画的に配布	啓発資料を計画的に配布	啓発資料を計画的に配布	啓発資料を計画的に配布
イベント等を活用した啓発 (支援薬局の薬剤師による活動)	健康を害する原因は高血圧とタバコぞね!	働き盛りの健康づくりに関する啓発も併せて実施	「薬と健康の週間」イベント	「薬と健康の週間」イベント	「薬と健康の週間」イベント	「薬と健康の週間」イベント
薬物療法の推進に関する研修 (健康づくり支援・医薬連携推進担手の養成)	研修 26年2月：薬師研修会等に対する支援	「セルフメディケーションや在宅医療の支援を充実させるためのワークショップ」を開催	(他事業) 「高血圧対策」等に関する研修を実施	(26年度) セルフメディケーション、薬局店頭における一般用医薬品トリアージ・医薬品の個別別取組の推進、認知症患者への対応、地域医療における患者支援	(26年度) セルフメディケーション、薬局店頭における一般用医薬品トリアージ・医薬品の個別別取組の推進、認知症患者への対応、地域医療における患者支援	(26年度) セルフメディケーション、薬局店頭における一般用医薬品トリアージ・医薬品の個別別取組の推進、認知症患者への対応、地域医療における患者支援

※患者情報をもとに一般用医薬品でよい受診勧奨をすべきを判断



薬局や薬剤師を核とした健康づくりと適切な薬物療法の推進 (2)



ご清聴ありがとうございました



高知家の健康